

効率性 AIと

より効率的なウェルネス

医療でAIを活用することで、より良い治療計画を立てたり、患者をより完全に理解することができます。このタイプの技術は、医師がより正確な意思決定を行うために必要とするすべての情報を提供する可能性があります。

これはどちらか遠いパイプの夢でもありません。業界では、AIが今後数年間で大きな違いを生み出すと考えています。

Hitachi Data Systems、Luminoso、Alchemy API、Digital Reasoning、Highspot、Lumiata、Sentient Technologies、Dell、次世代IT、Hewlett-Packard、Apple、Enterra、IPSoft、そして現在はWOR(I)Dグローバルネットワーク。

人工知能によるウェルネスの再設計

AI業界がすでにウェルネス産業を支援している例はいくつかありますが、単に裕福な医療機関や賢明な専門家でなく、消費者を主流にすることができれば、大幅に改善されます。



鉱業記録

大規模データを管理し、それを合理化して理解しやすくして利用できるようにすることは、AIがすでにウェルネスを助けてきた1つの分野です。私たちは今後のLifeLogと同じように近づいています。

より良い提案

データの理解を深めることで、ユーザーにとってより良い提案計画が得られます。AIは、ユーザーのファイル、データ、およびリサーチを組み合わせることで、パーソナライズされた改善計画をより効果的に提供することができます。

右記の公式ホームページURLを翻訳しております。 <https://website.worldgn.com/science/efficiency/>